



新潟県立新潟よつば学園 もう教育部門 同窓会 金山六光会 通信

第1号

令和5年 1月 吉日 発行

会長 渡辺 利喜男

1. 会長挨拶

寒中の候、皆様におかれましては益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。日頃、同窓会の活動に多大なるご理解・ご協力をいただきき、ありがとうございます。

コロナ禍での生活も早いもので、3年が過ぎようとしています。私たちの営業・生活にも大きな影響を与えています。現在も第8波に突入し、完全なる終息が見えません。

私たち同窓会活動も、一昨年計画していた「総会」および「新潟盲学校感謝の集い」も中止せざるをえませんでした。ここまで来ると、予防接種を繰り返しながら自己予防し、ウイルスと共存して行かなければならないのかなあと考えてしまいます。

新潟盲学校は、昨年3月をもって114年の歴史を閉じることとなり、4月から新潟市東区竹尾の地に「新潟県立新潟よつば学園もう教育部門」に盲学校機能が移転・統合されました。とてもきれいなすばらしい学校ですが、視覚障害者にとっては、ちょっと使いにくいところがあるようです。

さて、今通信では、令和4年3月13日に開かれました臨時総会で決定されたことや、今後の同窓会の活動予定などについてお知らせいたします。最後までご一読いただければ幸いです。

2. 新潟盲学校見学会実施

臨時総会の日午前中、50数名の参加を得て、新潟盲学校最後の見学会を行いました。

懐かしそうに校内、また学校の周りを見学されていました。

3. 同窓会名称の変更

移転・統合に伴い同窓会の名称が変わりました。

名称：「新潟県立新潟よつば学園もう教育部門同窓会
(通称：金山六光会)」となりました。

4. ご逝去者への香典送付の廃止

会員がお亡くなりになられた場合、香典または弔電をお送りしていましたが、今後、これを廃止し弔意を表すものとしします。

5. メールアドレス登録のお願い

現在、同窓会から皆様への通信物は、点字版および活字版を同封し、無料で郵送していましたが、しかし、原則として同紙面で点字・活字同文であっても活字が同封されると有料であることが判明しました。有料となるとかなりの財政的負担となります。また、紙資源の節約にもなります。本会としては、上記事情をご理解の上、下記の通り皆様から積極的なメーリングリストへのメールアドレス登録をお願いするものです。ついては、封書または下記同窓会事務局（長谷川）アドレス先に、お申し込み下さい。

今後、同窓会からの通信物については、

- (1) 同窓会からの通信物は、原則として点字のみとしします。
- (2) 点字使用が不可能な方には、下記の事をお願いいたします。

同窓会からの点字通信物が、確認されましたら、新潟よつば学園もう教育部門同窓会事務局に電話にて問合せいただくか、または、新潟よつば学園もう教育部門のホームページで、同窓会のページを閲覧してください。

携帯電話・スマートフォン・パソコンなどのメールアドレスを登録していただいた方には主にメール配信させていただきます。

やむを得ず活字版が必要な場合はお手数ですが、その旨事務局までご請求ください。

点字使用者の方も可能な限りメールアドレスの登録をお願いいたします。

今後同窓会からの御連絡・通信物については、可能な限りメール配信に切り替えていきたいと思っております。

尚、新潟県視覚障害者情報センター発行の「新潟アイサポートだより」にも掲載していただいております。

同窓会事務局（長谷川）メールアドレス、およびホームページURLについては、下記をご参照ください。

6. 今後の活動予定

4月評議員会

6月役員改選および定例総会、「ひまわりの会」、交流会。

尚、評議員会または定例総会時に、新潟よつば学園の見学会ができればと思っております。

7. おわりに

今年の冬は雪も多く、寒い日がまだまだ続きますが、お体には十分ご自愛ください。

皆様の平安と今後ますますのご健康をお祈りしております。

問い合わせ先

新潟県立新潟よつば学園
もう教育部門同窓会 金山六光会
事務局 長谷川順二
〒950-0862
新潟市東区竹尾2丁目2番1号
電話 025-250-0428(代表)
025-250-0688(直通)
同窓会事務局（長谷川順二）
e-mail : hasegawa.junji-c@nein.ed.jp
URL : <http://www.niigatayotsuba-gk.nein.ed.jp>
